



かみつ

2022年 12月
伊丹市立 神津こども園
TEL 782-0200

こども園の前のサクラやハナミズキ、イチヨウなどの木々が美しく紅葉しました。その落ち葉を職員が拾い集め、園庭に運び、落ち葉で遊べる環境をつくっています。落ち葉を集めるだけでなく、香りを感じたり、踏んだ時感触を楽しんだり、同じ葉を集めて葉の種類に関心をもったりと、遊びの中で感性が育まれています。また、11月は収穫をしたサツマイモやダイコン、姫リンゴをいただきました。もうすぐ果樹園に実った柿や、5歳児が調理の職員と作った干し柿も食べごろを迎えます。四季折々の旬の食べ物を食す経験は、味覚だけでなく心も豊かにしてくれます。

12月は、やきいもやお楽しみ会、もちつきなど年末ならではの行事がたくさんあります。友達や保育者と楽しんでほしいと思います。また、ホームページでお知らせいたしますのでご覧ください。



さつまいもクッキング



落ち葉拾い



大きなビニールの上に落ち葉をのせてパタパタ～



干し柿



落ち葉でままごと



落ち葉を絵具でお絵描き

<お知らせ>

- 4日(日)は伊丹市幼児教育シンポジウムがあります。職員は研修として参加します。
- 6日(火)は園庭で、皆でやきいもをしていただきます。
- 8日(木)町の先生 三木一仁さんが5歳児対象にコマ遊びを教えてくださいます。
- 14日(水)「5歳児ひょうたんの絵付け」、21日(水)「もちつき」には地域の方々にご協力していただきます。
- 21日(水)5歳児は卒園記念の集合写真を撮影します。なるべく欠席のないようお願いします。
- 15日(木)は幼児クラス「お話し会」を予定しています。リンリンマミーズの方が大型紙芝居やペープサートなどを演じてくださいます。
- 20日(火)はお楽しみ会です。当日サンタさん(P.TA)からのプレゼントを持ち帰ります。

<もちつき>

神津こども園では、毎年地域の方々にご協力いただき、「もちつき」を行っています。園庭に火をくべ、釜でもち米を蒸し、石臼に入れて杵でつきまします。「よいしょ」「よいしょ」と子ども達の掛け声が園庭に響きます。地域の方々のお力で、子ども達は日本の伝統文化に触れることができます。

しかし、残念なことに餅は乳幼児期の子どもにとって窒息事故が起こりうるもっとも危険な食べ物のひとつで、園では餅を食べません。そこで、調理の職員が工夫をし、その日の給食に「ふ」を油で炒ってきな粉をまぶし、餅に見立てたお菓子を添えます。お楽しみに。